

# まちのくすりやさん

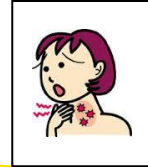
第88号

今回のおはなし

「熱・のどの痛み・扁桃炎」

「ガムたばこ」

「浦安健康フェア」



## 熱・のどの痛み・・・扁桃炎

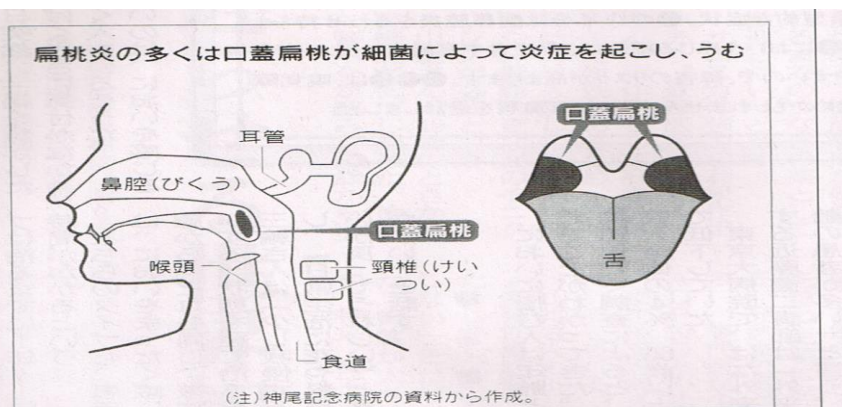
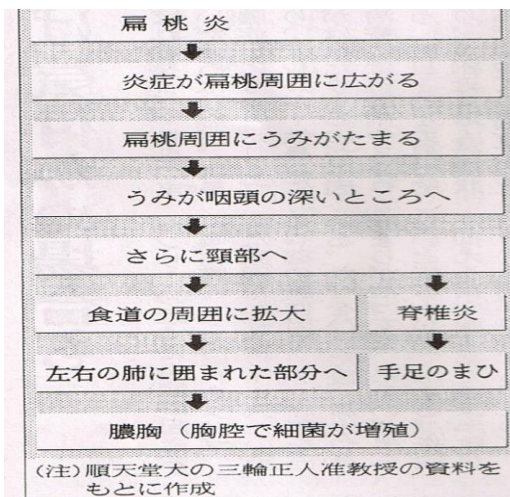
発熱やのどの痛みがあり、風邪だと思い、市販の風邪薬を飲んだが、治りが悪い。こんな場合、のどの入口付近の扁桃（へんとう）が炎症を起こした「扁桃炎」かもしれません。

年に何度も繰り返すなど慢性化してしまい、悪化するとうみが広がり手術が必要になったり、腎炎などの引き金になったりすることもあります。軽く見ないで早めの治療が大切です。

（最近では、人気漫画「ワンピース」の作者、尾田栄一郎さんが扁桃周囲膿瘍で治療を受け、最終的に扁桃を切除して話題になりました）

扁桃は体の免疫力をつくり、鼻や口から細菌が気管や肺に侵入するのを防ぐリンパ組織が集まっています。普段、扁桃と呼ぶのは、このうち口の奥の左右両側にある口蓋（こうがい）扁桃という部分です。細かな溝がたんさんあるために細菌の巣になりやすく、疲れやストレスなどで抵抗力が弱ると感染を広げ、炎症を起こしてしまいます。

うみがたまり口内炎のような白いぶつぶつがたくさんできます。悪化すれば痛みのために、食べたり飲んだりしづらくなります。乳児がかかれば乳を飲めなくなり、栄養をとれずに体力が衰える危険もあります。細菌の種類は黄色ブドウ球菌、溶連菌など様々。軽いうちなら抗生物質の投与で、1週間もあれば治る例が多いです。内服薬で効果がなければ点滴をします。



### 悪化すると手術が必要

予防には、日頃からうがいを励行することが有効です。また、室内が空調で乾燥しすぎないように注意したり、口呼吸よりも鼻呼吸を心がけたりするなどの工夫も、粘膜を守るのに役立つとみられています。

のどの変調を感じたら「単なる風邪」と勝手に判断せず、耳鼻咽喉科に受診して下さい。

# ガム・タバコ

現在、ガムの形状のたばこ（ガムたばこ）が試験的に販売されており、たばこ事業法上のたばこ製品として取り扱われています。「ガムたばこ」は、「たばこ」であり、健康への影響が懸念されること、小児の誤飲などが考え得ることから、健康増進の観点から、以下に健康に関する情報を提供します。

厚生労働省 HP より

## 「ガムたばこ」とはどのようなものでしょうか？

「ガムたばこ」は、「かみ（噛み）たばこ」の一種であり、煙の出ないたばこです。「かみたばこ」には、一般に、甘味料や香料が加えられています。

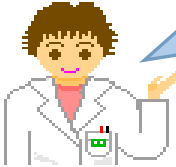
## 「ガムたばこ」は、どのような健康への影響があるのでしょうか？

「ガムたばこ」は、形態として「かみたばこ」の一種です。

「かみたばこ」については、紙巻きたばこによる喫煙と同様に、さまざまな健康への悪影響や依存性が指摘されています。

## どのようなことに注意すればよいのでしょうか？

上述のように、「かみたばこ」は、紙巻きたばこによる喫煙と同様に、さまざまな健康への悪影響や依存性が指摘されています。また、「ガムたばこ」は、形状がガム状であることから、小児における誤飲など一般のチューイングガム等との誤認による摂取、未成年者の使用、禁煙補助剤との誤解等が懸念されます。さらに、「ガムたばこ」は噛んだ後に、紙などに包み、小児の手の届かない所に捨てるなど、使用者は他者が再摂取することの無いように注意することが必要です。



10月19日（日）浦安市健康フェアで、浦安市薬剤師会は、薬相談と別に血糖値とHbA1c測定コーナーを行いました。

短い時間でしたが、沢山の皆様にご参加頂き、本当にありがとうございました。

### （一社）浦安市薬剤師会

〒279-0004 浦安市猫実1-2-5 健康センター内

Tel 047-355-6812（月～金：10～15時）

Fax 047-355-6810

メールアドレス [toiawase@urayaku.jp](mailto:toiawase@urayaku.jp)

ホームページ <http://www.urayaku.jp/>